



残っている歯を守りましょう

清潔さを保ちましょう

残っている歯が少なくても、お口の中のケアと入れ歯の清掃を欠かさず行うことが大切です。残っている歯の健康を守ることが、今の入れ歯を長く快適に使うコツです。



歯を磨くときのポイント

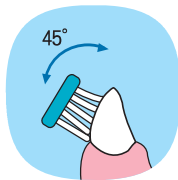
高齢者のお口の中は様々な要因でデリケートになっています。硬い歯ブラシで強く磨くと歯肉を傷つけるので、柔らかめの歯ブラシで丁寧に行いましょう。

バス法

歯と歯肉の間の溝の清掃に

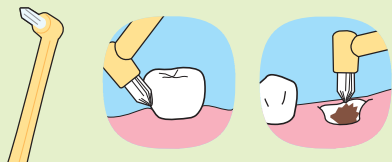
45度の角度で歯と歯肉の間に毛先を入れ、小刻みに歯ブラシを横に動かします。

※毛先が歯と歯肉の境目から離れないようにします。



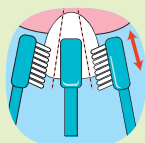
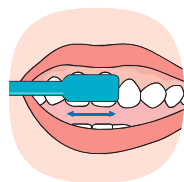
根っこが残っている
場合や、隣り合う
歯がない場合

ワンタフトブラシが
オススメです



スクラッピング法

毛先を歯面に直角にあて、毛先を立てて小刻みに左右に動かすみがき方です。



歯は曲面です。
3分割に分割して
磨きます。



前歯の裏側は、
歯ブラシを
縦に入れて
1本ずつ。



奥歯の裏側は、
毛先を直角にあて、
小刻みに。

KOMIYA DENTAL ☆ NEWS LETTER

2022
1

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

2022年、今年の干支は寅年です。干支は子・丑・寅・卯…と十二支ありますが、この十二支がどのように決まったのか、おもしろい言い伝えがあるのはご存知でしょうか。

昔々ある年の暮れにお釈迦様が「元旦の朝に一番早く家の門の前に来た者から12番目まで順番をつけ、その年の守り神(干支)にしましょう」と動物たちにお触れを出したそうです。これを聞いた動物たちは我こそはと元旦が来るのを待っていました。

そして大晦日、牛は動きが遅いからと夜のうちから支度をして出発し、朝一番に門の前につきました。しかし、牛の背中にコソソリ乗っていたネズミが、門が開くタイミングで牛の前に飛び出たので、結果としてネズミが一番になりました。

実は、猫も十二支に入れてもらおうと準備をしていたのですが、日にちを忘れたためネズミに聞きました。ネズミはライバルを減らそうと企み、わざと一日遅れた日にちを教えたので、猫は元旦の朝には間に合わず十二支に入ることができませんでした。

それで今でも猫はネズミを恨み、追いかけて回すのだそうです。

調べてみると諸説あるのですが、このようなエピソードが全国に言い伝えとして残っているそうです。なんだか微笑ましいユニークなお話ですね。

寅年というのは厳しい冬に耐えた種が、少しずつ膨らみ芽吹き出すという年回りのようです。虎のように力強く、たくましく、しなやかで、沢山食べ沢山動き、健康一番の一年にいたしましょう!

お口の健康は体の健康と繋がっておりますので、今年もおうちのケアをしっかりと行ってくださいね。(む)

毎月保険証の提示にご協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。



☎ 03-5699-8888

〒125-0041
葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

インターネット予約確認サービス >> <https://dn2.dent-sys.net/komiya>

ホームページ >> <http://www.wahaha.gr.jp>

E-Mail >> dental@wahaha.gr.jp